



◀ステージ上で特産品の紹介をする佐藤組合長

首都圏で地元食材のPR

J Aあきた白神

J Aあきた白神と能代市、藤里町は10月30日、愛知県名古屋市の中央卸売市場で開かれた「ふれあい市場まつり」に参加し、特産品である「白神ねぎ」や「白神まいたけ」を販売し、管内の農産物を首都圏にPRしました。

このまつりは、卸売市場を身近に感じてもらい、市場の機能や役割について理解を深めてもらうことを目的に開催され、今年は約33,000人が来場し、全国各地の特産品を見て食べて楽しみました。管内からは、佐藤組合長と能代市の鈴木副市長、藤里町の佐々木町長らが参加し、きりたんぼ鍋や白神ねぎなどを販売しました。きりたんぼ鍋を食べに来たという来場者もあり、当日は約800食が販売されたほか、ねぎやまいたけも好評で、地元食材の魅力を存分にPRできたトップセールスになりました。



▲多くの来場者が押し寄せました

笑顔満開の収穫体験

青年部

収穫する楽しさ、食べ物を大切に作る心を育んでもらおうと、J A青年部浅内支部は11月8日に『おもしろえで農業・イモ掘り大会』を能代市河戸川の圃場で開催しました。当日は青年部員4名と浅内保育所、第四保育所の園児27名が参加し元気にサツマイモ掘りに挑戦しました。

青年部員に掘り方を教わり収穫体験に挑戦。長靴・軍手姿の園児たちは、自分の顔よりも大きいサツマイモを掘り起こすと「こんなに大きいのがとれたよ!」、「こんなにいっぱいとれた!」など元気な声を響かせながら収穫の喜びを味わっていました。



▲一生懸命収穫作業をする園児



▲園児からお守りを受け取る佐藤組合長

勤労感謝プレゼント訪問

J Aあきた白神

11月18日に認定こども園淳城幼稚園の年長のみなさんが「勤労感謝の日」にちなんで当J Aを訪問してくれました。

25人の園児達は「交通安全教室を開いてくれてありがとう。交通ルールを守って安全に気をつけます。これからもお仕事がんばってください」と元気いっぱいのあいさつをし「交通安全のおまもり」をプレゼントしてくれました。また、プレゼントを受け取った佐藤組合長からは「お守りを大事にして、事故を起こさないよう一生懸命仕事を頑張ります。みなさんも事故には気をつけて下さいね」とお礼の言葉を話しました。

